

目標達成計画

【 目標達成計画 】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	コロナ禍により自治体職員、家族、地域住民の参加が困難な状況でも、有益な運営推進会議とする為に、事前に電話や手紙で関係者に周知し、意見や課題を確認する事は可能です。寄せられた意見等は議事録への明記が期待されます。	コロナ禍で参加は困難であっても、電話や手紙等を活用し、ご意見をいただき、ご意見が反映できる体制を整備する。	コロナ禍の間に、町内会長が交代された為、改めてご挨拶に伺い、グループホームや、運営推進会議について説明させて頂き、定期的にご意見をいただけるようにご協力お願いします。	1年間 (6回)
2	35	地震や土砂災害等の自然災害訓練の実施を継続して取り組まれることを期待します。	昼・夜間想定 of 火災避難訓練だけではなく、自然災害を想定とした訓練も継続して実施する。備蓄品やライフラインについても確認整備する。	BCPの見直し確認を行い、自然災害に対する訓練も定期的実施する。	1年間 (4回)
3	33	人生の最終章(終末期)に向けて、利用者一人ひとりがどのように過ごしたいか、本人の想いが重要と考えられ、時間の経過によっても変化があることから、日常の会話の中で意向を汲み取り、得た情報を記録に残し、家族と共有を図られることを期待します。	ご本人やご家族様が望む終末期について、少しでも応えられるように体制を構築していく。	終末期ケア、グリーフケアの研修の実施、協力医療機関との連携を深める。必要に応じて産業医への相談を行う。	1年間
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。